

かけはし



今号の「倫理の達人」

ちゃやっこオーパーツ(写真①②)
ナチュラルコム株式会社(写真③④)

『活力朝礼』を取入れて、元気な企業になろう！……2

おらほの単会自慢……3

倫理の達人……4

スポットライト……5

けせん倫理法人会「経営者モーニングセミナー」1200回達成！……6

第10回秋津書道会・しきなみ短歌会文化展……6

岩手県倫理法人会 青年委員会講演会のお知らせ……7

万人幸福の菜／倫理との出会いと今……8

岩手県倫理
法人会 HP



『活力朝礼』を 取入れて、 元気な企業になろう！

倫理法人会では、設立当初から「朝礼」の持つ力に注目してきました。特に“職場の教養”や“挨拶実習”を取入れ、企業が元気になるような朝礼を『活力朝礼』と称して推進しています。

私達、岩手県朝礼委員会は、「職場の教養」を用いた『活力朝礼』実施企業の倍増をはかる」をスローガンに掲げました。10月、県内会員企業を対象にアンケートを実施しました。「Q. 職場の教養を取り入れた朝礼を行っていますか？」に「実施している」と回答した企業は142社（11.2%）という結果が出ました。「え！こんなに低いの？」が私の正直な感想でした。経営者の学びの場が“経営者モーニングセミナー”です。では、社員さんの学びの場は何処でしょうか？それが『活力朝礼』なんです。「連絡・報告の場」だけの朝礼ではなく、「教育の場」として活用しましょう。また、「Q. 『活力朝礼』の研修・指導を受けてみたいですか？」に「受けてみたい」「興味はある」と回答した企業は、あわせて138社（10.8%）でした。



12月、1月の2回にわたって、「朝礼基本マスター研修」（朝礼研修で指導者となる朝礼マスター養成研修）を開催しました。新たに12名が資格を取得し、県内の朝礼マスターは46名となりました。岩手13単会すべてに朝礼マスターが揃いました。

『活力朝礼』の導入にあたり、「社員さんの賛同が得られない」「勤務時間がバラバラ」「人件費がかかる」などできない理由はたくさんあります。でも、経営者が「やる」と決意し、できるところから始めてみましょう。

2月からは県内を3地区に分けて「朝礼研修」を開催します。社員一人ひとりが生きがいを持ち、朗らかに働ける“倫理経営”企業を目指して、『活力朝礼』を取入れましょう。「いざ」という時、ふんばれる足腰は毎朝の習慣からつくられます。

(岩手県倫理法人会朝礼委員長 佐々木正則)



第1回朝礼基本マスター研修
令和3年12月17日（金）盛岡ふれあい覆馬場プラザ

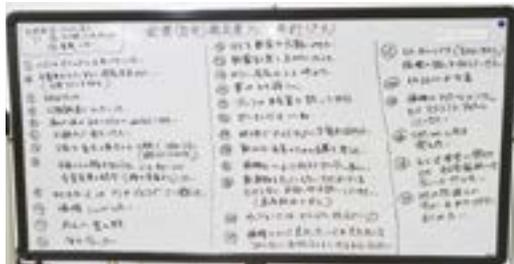


第2回朝礼基本マスター研修
令和4年1月21日（金）さくらホール（北上市）

おらほの 単会 自慢

宮古市倫理法人会

宮古市倫理法人会では今年度、新居会長を中心に「モーニングセミナーの活性化させよう」と取り組んでおります。当会会員は約100名おりますが、モーニングセミナーに参加するのは「いつものメンバー」が多くなっておりまして。どのようにしたら活動が活発化するのかを役員で考えてみようということで、ブレインストーミング（以下BS）で検討してみました。その結果、54個ものアイデアを出すことができ、現在はそれを少しずつ実践しております。今回はその中で大きく3つの取り組みを紹介させていただきます。



【モーニングセミナーの環境づくり】

BSで検討した内容を少しずつ実践しておりますが、ここでは効果のあった3つを紹介します。

一つ目は「役を与える」こと。役員朝礼、モーニングセミナーの朝の挨拶や会員スピーチを入会歴の浅いメンバーに事前にお知らせし、役割を与えることで参加のきっかけを作り出しています。これにより参加率もよくなり、活気も出てきております。

二つ目は「名札棚の製作」です。名札を忘れてきた人のためではなく、「あの企業さんも倫理法人会のメンバーなんだ」と気づくことも実は多く、ネットワークのきっかけになればと考えて製作しました。メンバーからは好評です。

三つ目は「バースデーフラワーの贈呈」です。これまではその会社に直接持参しておりましたが、モーニングセミナーの場で贈呈するようにしました。なかなか来ることができない会員にも案内をして、参加のきっかけを創出しております。



【会員同士のコミュニケーションの活発化】

グループラインを作成し、コミュニケーションを取れるように工夫しています。現在は役職者のラインのみ立ち上がっていますが、レスポンスが早く、活発な情報交換ができています。今後は役職のない会員もグループラインに入ってもらえるように活動していく予定です。

【情報発信】

FacebookとInstagramでモーニングセミナーの情報発信を行っています。情報発信にあたっては倫理法人会の風紀を乱すことのないよう、文章の事前確認をラインで共有するというルールを設け、簡単な規程を作成し運用しています。2020年9月から始めましたが、現在フォロワー数250名となっております。会員ではない地元の方々からも“いいね！”をいただくようになり、今後の反響に期待が膨らみます。



今後も上記のような活動を続けて、明るく楽しいモーニングセミナーを実現し、さらなる会の発展を目指してまいります。(宮古市倫理法人会広報委員長 伊藤 峻)

盛岡みなみ倫理法人会

ナチュラルコム株式会社

住所：岩手県盛岡市盛岡駅前通 13-23
阿部ビル 4階
TEL：019-652-9190
<https://www.naturalcom.jp/>



代表取締役
宮澤 俊次

1 業務内容

広告、企画、制作、イベント、PR/ マーケティングの企画・調査・分析 / 会社案内・ポスターパンフレット・チラシの企画・制作 / 世論調査・分析 / 令和3年度「広報もりおか」「広報やはば」「広報かねがさき」広告取扱代理店 / IBC ラジオ「開運！盛岡駅前探偵団」事務局 / 盛岡駅前観光案内ビジョンの運営

2 会社のスローガン

「企業も地域も人も、元気にする広告会社です」

3 朝礼について

「職場の教養」を使用した朝礼を入会以来、実施しています。人数が少ないので全員で所感を発表しています。それによってお互いの気心を知ることにも通じています。

「教養」が身に着く事はもちろんですが、与えられたテーマに対して発言でき(商談の中で、話題に対してとっさ

に対応できる)、話術の訓練にもなります。

そして声を出すことによって朝から元気になりまし、気持ちを新たにして「仕事モード」に切り替えもできる事など、大きな効果が毎日得られます。

「職場の教養」で取り上げられた話題は普段の業務でも、「この前のテーマみたいだな！」と社内で話題にすることもあります。

4 倫理経営への取り組み

「地域への貢献」→地域で信頼されることをまずは目指している。

また倫友の皆さんに対しても、自社で持っているノウハウやネットワークで助言・お手伝いをし、それで倫友の皆さんの問題解決につながれば、“人の喜び、我が喜び”のようにうれしいです。

5 まとめ

倫理を学ぶことで日々成長し、「信頼」を得ることが出来ていると感じています。いろいろな団体に所属していますが、“企業に倫理を！職場に心を！家庭に愛を！”のとおりに、倫理法人会はわが社にとって大切な経営者団体の一つです。



倫理の達人

「倫理の達人」コーナーでは毎号、各単会で活躍する企業を紹介します。企業がどのように「倫理」と向き合って、会社運営の中でどう実践しているかを紹介いたします。

遠野市倫理法人会

ちゃやっこオーパーツ

住所：遠野市小友町 21-19 (角)オーパーツ内
TEL：0198-68-2310
<http://o-pa-tsu.com/>



取締役
鈴木 みさ子

～買い物困難な高齢者のために～

有限会社オーパーツ(機械金属・精密部品加工業)は、高齢化に伴って買い物へ行くのが大変なお宅に、食品や日常雑貨品をお届けする移動販売の事業「ちゃやっこオーパーツ」を2020年7月にスタートしました。

コロナ禍で経営が厳しい中でのスタートではありましたが、今では福祉施設やコミュニティーの場にも声を掛けていただき、2台の移動販売車では回り切れないほど、移動販売を望む声が高まり地域に密着したものとなっています。

ちゃやっこオーパーツで販売されている商品は、肉類・魚・野菜・果物の生鮮食品をはじめ、パンや調味料、お菓子、ティッシュやトイレトペーパー等です。量は少ないですが、種類を豊富に揃えて販売しています。

お客様のご注文にもお答えしており、毎週楽しみに待っている方も多く、販売スタッフも、地域のみなさんとのふれあいを楽しみながら回っています。

また、一人暮らしの高齢者の方の安否確認にも役立っており、ご家族の方から感謝の言葉をいただくこともあります。

商品の仕入れ、積み込み、接客、レジ等、ものづくりの企業が不慣れな世界ではありますが、お世話になっている地域への恩返しの気持ちと、買い物困難な方への貢献、更には必要とされることへの喜びを感じる事業として行っています。



スポットライト

各単会の女性経営者の方にスポットを当て、経営と倫理に対する思い、そしてプライベートな関心事まで語っていただきました。

花巻市倫理法人会

副事務長

熊谷 裕子

Daichi (大知)



○どんなお仕事をしていますか？

福祉コンサルタントを中心に、心理セラピストとして悩みの元を整理して、その人が望むままの「本来の人生」を歩むお手伝いをしています。私たちは、「柔らかな心で想いに寄り添い笑顔溢れる暮らしを創ります」をモットーに活動しています。

○倫理法人会に入ったきっかけは？

現在の北上市倫理法人会伊藤明美会長の紹介で2019年1月に北上市倫理法人会に入会しました。起業したばかりで経営の右も左も分からない時に「社長としての心構えをお勉強しましょう」とお誘いを受けました。その後母親の介護も始まり、近い場所でモーニングセミナー参加を希望して、花巻市倫理法人会へ移籍しました。

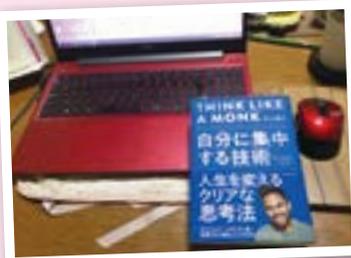


○職場でどんな風に倫理に取り組んでいますか？

私は、個人事業主で自宅が事務所になっております。事務所を掃除してから、経営理念を唱和して一日がスタートします。毎週のモーニングセミナー講話者からの気づきを参考に実践しております。そして、家族と手を取り合って進むこと。なにかリスクを背負う決断を迫られたときにも基本理念と照らし合わせて考えると、勇気を持って一歩踏み出せるような気持ちにもつながっております。岩手倫理経営塾に参加して大きく変わった事は、価値観・価値基準が上がったことです。かかわる人次第で、人生は大きく変えることができるということを大切にしております。

○趣味や熱中していることは？

神社仏閣をめぐって歴史探訪をすることが大好きです。また、司馬遼太郎の本も好きです。人との出会いが宝となっています。これからも倫理を通じてたくさんの方々とお会いしたいです。



奥州市倫理法人会

会員

高野 綾

美容整体 花音
オーナー・セラピスト



○どんなお仕事をしていますか？

現在は、中国医学整体施術院監修の元、美容整体エステのセラピストをしております。以前は美容を目的としたエステーションとして19年仕事をしてきましたが、4年前から「美しさは健康があってこそ」と言う思いから、尊敬できる中国医学整体師の師匠に出逢い、現在も技術を学びながらお客様の施術に励んでおります。骨格矯正や内臓の状態も柔らかくケアし身体の内側から快調に、そしてこのコロナ禍でも再注目されてきた「免疫を上げる」という点も大切に、歳を重ねても快調に美しいお身体へ導くためのケアを提供しております。

3年前からご縁があって、プライベート水沢様の一室をお借りして営業しております。ホテルという高級感を味わえ素敵なお部屋でケアできると、お客様に大好評でとても感謝しております。



○倫理法人会に入ったきっかけは？

お客様でもあった素敵な女性からMSへお誘いがあり参加してみました。地元で活躍する経営の大先輩方も沢山いらっしゃって、人として素晴らしい方たちばかりでしたので、倫理法人会の学びを得るとわたしも成長できるかなと、期待を持って入会しました。1人きりでこなす仕事なので、沢山の学びや刺激を得て仕事に反映して行きたいと思っております。

○職場でどんな風に倫理に取り組んでいますか？

倫理法人会の学びである、根本の人としての生き方、心構え、考え方。これらが整ってこそ仕事でも良い影響となる、という教えの元、まずは自分の生き方を見直すきっかけとなりました。家族との関係を良好に、両親祖先に感謝をし、不満に見える事柄も乗り越えるべき課題として取り組めるようになり、生き方が穏やかになってきたように思います。セラピストとしてココロの穏やかさが施術へと伝わると思うので、とてもよい学びとなっております。

○趣味や熱中していることは？

小さい頃から動物愛護精神が強いです。現在、我が子のような愛犬と幸せに暮らしていますが、全ての声なき動物たちが心地よく生きられる世界になって欲しいと切に思います。現在は、愛護団体様への寄付をサロン売上からほんの僅かサポートしている程度ですが、いつか活動として取り組んで行けるようになることが目標です。

しきなみ短歌会

今回の短歌

盆おどり

供養踊りと名づけられ

矢倉太鼓の悲しく聞こゆ (宮田 信さん)

けせん倫理法人会

「経営者モーニングセミナー」1200回達成!

1月21日(金)、けせん倫理法人会は記念すべき第1200回の「経営者モーニングセミナー」を開催する事が出来ました。

1988年10月設立時の第1回から23年の年月を重ね、1200回目を迎えました。ひとえに、けせん倫理法人会の歴代会長、講師、役員、そして何により倫友である会員の皆様方の多くの支えがあり、今日まで開催できることができました。感謝、感謝であります。

けせん倫理法人会は、ひとつひとつ積み重ね、学び、支え合い、邁進していきます。今後とも、ご支援の程、よろしくお願いいたします。

最後に、岩手県倫理法人会の益々のご発展を、けせん倫理法人会一同、愛をこめてお祈り申し上げます。

(けせん倫理法人会 広報委員長・伊藤勝美)



第10回秋津書道会・しきなみ短歌会文化展

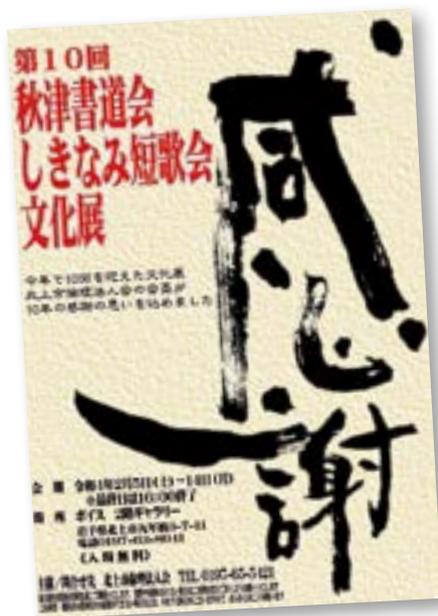
第10回秋津書道会・しきなみ短歌会文化展が、令和4年2月5日(土)から14日(月)までの10日間にわたって、北上市九年橋の“ギャラリー・ボイス”で開催されました。

北上市倫理法人会の会員が感謝の思いを込めて開催した今回の文化展のテーマは「感謝」で、展示数は書道80点、短歌20点。気持ちが温くなる個性豊かな作品が並び、10日間で131名の来場者に楽しんでいただきました。

北上市倫理法人会文化部は、現在、秋津書道12名、しきなみ短歌10名で活動を行っており、月に1回倫理研究所から講師を招き教室を開いています。県内では、北上

以外にも盛岡、花巻、宮古でも行われており、コロナ感染に留意しながら開催し交流を深めています。現在も会員募集中です！心を整える機会として、また自分の心を見つめる機会として参加されてはいかがでしょうか。

(文責・岩手県倫理法人会広報副委員長 遠藤哲也)



令和4年度 岩手県倫理法人会 青年委員会講演会

主催 岩手県倫理法人会

『常識のボーダー を超える。』

福祉ユニット・ヘラルボニーから
新時代の経営と福祉の可能性を学ぶ

2022年3月24日(木)
18:30~20:30 受付17:30



松田文登氏 株式会社ヘラルボニー 代表取締役副社長

「異彩を、放て。」をミッションに、福祉を起点に新たな文化を創ることを目指す福祉ユニット。日本全国の障害のある作家とアートライセンス契約を結び、2,000点以上のアートデータを軸に作品をプロダクト化するアートライフブランド「HERALBONY」、建設現場の仮囲いに作品を転用する「全国日本仮囲いアートミュージアム」など、福祉領域の拡張を見据えた多様な事業を展開。元建設会社の営業として勤務。日本を変える30歳未満の30人「Forbes30 UNDER30 JAPAN 2019」受賞。2020年「環境大臣賞」受賞。

株式会社ヘラルボニー <https://www.heralbonny.jp/>



【講演に際し】

福祉とIP(知的財産)を組み合わせるといふ発想、そして障がい者をアーティストとして世に送り出す熱意。この講演会では、福祉、SDGs 地域活性化、SNSなど現在の経営の課題を、その熱量で超えていくヘラルボニーと松田文登氏から、これからの経営に必要な考えと姿勢、そして実践について学びます。

アイーナ 8F 804号室

いわて県民情報交流センター

住所：岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

聴講料1,000円

※聴講料については当日受付にて頂戴します。

先着 200名

お申込みQR



お申込みについては必ずQRコードから
お申込み頂きますようお願い致します。

感染拡大防止対策として、受付での体温測定、消毒、空気の入れ替え時間を設けます。ご理解・ご協力をお願い致します。

岩手県倫理法人会について

人の上に立つからこそ、学び続け、実践していく。私たちは職場の明朗化と企業の活性化を通して、岩手の発展を目指しています。

企業人として、家庭人として、どうあるべきか、どうすべきかを常に学び、岩手に新進気鋭のリーダーを輩出するため、活動を続けています。

岩手県倫理法人会 <https://iwate-rinri.jp/>

お問い合わせ 岩手県倫理法人会 青年委員会 担当 宮澤 090-1936-3482

しきなみ短歌会

今回の短歌

誕生日

何がほしいと夫に問う

おまえの笑顔それのみでいいと

(小野寺ヨシ子さん)

『万人幸福の葉』



得るは捨つるにあり (捨我得全)

「気づいたらすぐする」ことが物事をしとげる秘訣である。又大切なことは、十分に研究調査し、準備を完全にして、時がきたと思えば、一気かぜいにやってやりぬく。おしておして押し通す。

しかし一度には出来ない事が多い。第1回にうまく行かぬば、第2回、又第3回と、何度も何度もくりかえし、うまずたゆまずくりかえす。点滴石をうが^{てんてき}つ、固い土に棒杭を打ちこむようなもので、何度か打っている間にぎっしり^{ぼうぐい}と入って、もうこんりんぎい動かなくなる。

又最初失敗すること、これは尊い月謝である。喜んで又改めてとりかかると、いつか大きい成功の栄冠がかがやく。しかし、どうしてもできぬ事がある。行くも帰るも、にっちもさっちも行かなくなる。その時である、古今独歩の妙手は、こうした無類の窮境に生れる。東西無比の秘術はこの時生れるのだと思って、何の未練も、予想も、後悔もなく、きれいさっぱりと捨ててしまう。

こうした一生に二度と出あうことのない大窮地に

陥った時こそ、度胸の見せどころである。一切をなげうって、捨ててしまう。地位も、名誉も、財産も、生命も、このときどういう結果が生れるであろうか。

まことに思いもよらぬ好結果が、突如として現われる。いわゆる奇蹟というのは、こうした瞬間に起る、常識をはるかに超えた現象に名づけたものである。

重病人が、しずかに自分の天職を考えて、「ああ私は、畳の上で死ぬのではなかった、船乗だった、よし船で死のう。かついで行って乗せてくれ」と、愛船にかつぎ乗せられた。その瞬間、死の直前にあった脚気が一時に直ったという。こうした体験は、会友の間では、奇蹟ではなく、もう常識になっている。

事業の上でも経済の上でも、その他奇禍にあった場合でも、恐れ、憂え、怒り、急ぎ等々の私情雑念をさっぱりと捨てて、運を天に任せる明朗闊達な心境に達した時、必ず危難をのがれることが出来る。見事に窮地を脱することは、古人の体験であり、「窮すれば通ず」とは、このことをいうのである。

この事実は会友の幾百千の実験が、はっきりと証明するところである。



倫理との出会いと今

けせん倫理法人会

坂本 シヅエ

私は長年悩んでいた肌の悩みが、化粧品販売員の方との出会いをキッカケに綺麗になり、やっと本物に出会えたことに大変感謝しました。

その方が、「今度、大船渡に倫理法人会が出来るから入会しないか」と誘ってくれました。外面だけでなく、内面の豊かさも、と考えていたので、すぐに入会しました。

倫理に入って変わったことは、自分の生き方に自信がつかしました。

それまでの自分はものごとを表面だけで見えていましたが、倫理の講演を聞かたび、本当の生き方といいますか、「ありのままの自分」で生きるべきなのだと思うようになりました。

人生は一度きりなので、「心を開いて」「背伸びせず」「自分を信じて」「プラスプラスに考える」ということです。

今振り返ると、いろんな人との出会いに感謝しております。成功している人の苦労話など、貴重なお話を伺う機会をいただいたことにも感謝です。

事業は元より、人間関係や自分の在り方で迷いや悩みがある方には、一度、倫理に触れてみるのが何らかのヒントに繋がるのではないかと考えております。

つぶやき

2月に入り、ようやく道路の雪も解けてきたところ、油断からカーブに寄せられていた雪の塊にハンドルを取られ、轍に車はあまり動けなくなってしまいました。途方に暮れていると、地元J Aの女性職員さんが車を停めて、交通整理をしてくれました。そして、もう一人男性の方が車を停めて手伝ってくれました。その後なかなかうまく脱出出来ずにしていたところ、今度は車に詳しくな若者が『戻って来るから待ってて』と車から声をかけ通り過ぎ、用事を済ませて本当にて戻っ

てきてくれたのです。お陰様で無事私の車は救出されました。その若者は道で困っている車を助けられるよう、常に牽引用ケーブルは車に積んであるとの事。寒空の中皆さんの親切と若者の心がけに、胸がジーン。今度は私が助けられるよう牽引用ケーブルを購入しました。

一関市倫理法人会広報委員長

佐々木 朋和